

特別支援教室のご案内

(サポートルーム)

どんな教室？

◇目的

生徒の学習上・生活上の困難さを改善・克服し、在籍学級で他の生徒と共に有意義な学校生活を送ることができるようになること。

◇対象となる生徒

- 通常の学級に在籍している。
- 知的障害がないが、自閉症、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害がある。(可能性がある。)
- 通常の学級での学習におおむね参加ができるが、一部、特別な指導を必要としている。
(不登校は対象外です。)

◇指導・支援体制

生徒一人当たり週1時間程度の指導を行っています。学級担任と連携・情報共有することで、双方が生徒に合った指導が行えるようにします。

どんなことをするの？

一人一人の発達の状態に応じた指導目標を設定し、学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導(自立活動)を行います。

【学習内容例】 個別指導1時間

- ☆日常の学校生活における会話の場面を想定した表現の練習をすることで、その場に応じた適切な言葉づかいや表現方法を身に付ける。
- ☆学習の流れや内容・時間を目に見える形で示し、見通しをもった行動の練習をする。
- ☆目標の進路にむけて、苦手な場面を練習することで、自己肯定感を高める。

※なお、教科の補習や在籍学級での学習の遅れを取り戻すための指導は行いません

例えば…

一生懸命やっても、うまくいかないことがある(計算は得意だけど字を書くのが苦手など)

自分の気持ちをコントロールすることが難しい

集団の中で、みんなと一緒に行動するのが苦手

集中できずに、友達にちょっかいを出してしまう

こだわりが強い



友達と仲良くしたくても、上手に接することが苦手

など